

手づくりレシピ

お花刺しゅうブローチ ばら



出来上がリイメーシ

出来上がり寸法：約 5.0 cm × 約 3.5 cm

※出来上がりには個人差がございます。



【材料】

- ☐ 丸大ビーズ No.5 (透明赤)
- ☐ 丸小ビーズ No.45A (赤)
- ☐ 丸小ビーズ No.165 (オーロラ赤)
- ☐ 丸小ビーズ No.7 (緑)
- ☐ 一分竹ビーズ No.22 (ゴールド)

【その他必要なもの】

- ☐ ビーズ刺しゅうアソートセット

セット内容

- ・ブローチ金具・ビーズ針・糸
- ・フェルト・合皮

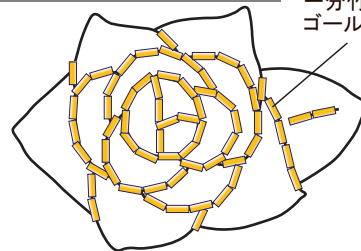
接着剤

チャコペン

①70cm に切った糸を2本取りにし、玉結びをする。

POINT① 型紙をフェルトに描き写す。一分竹 No.22 ゴールドを下書き線に沿って刺す。

※外枠部分は最後に刺します。

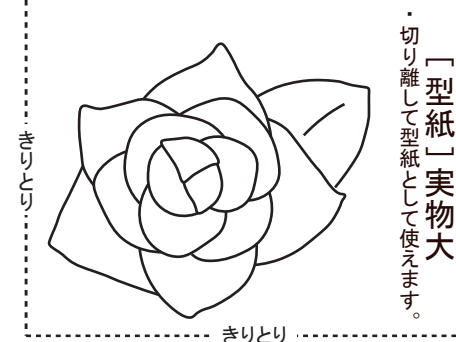


一分竹 No.22
ゴールド

POINT②

POINT③

※針を刺す位置や糸の引き加減の違いで出来上がりに個人差がございます。



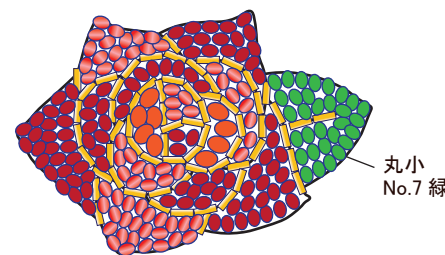
「型紙」実物大
・切り離して型紙として使えます。

③葉部分に丸小 7 緑を刺す。刺し終わったらフェルト裏に玉留めをする。

POINT②

POINT③

POINT④



丸小
No.7 緑

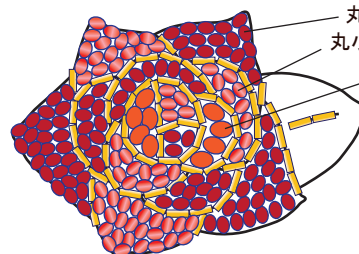
- 2 -

②花びら部分に丸小 165 オーロラ赤、丸小 45A 赤、丸大 5 透明赤を刺す。

POINT②

POINT③

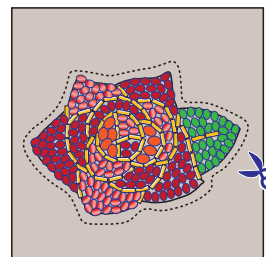
1 粒刺しと連続刺しを使って刺す。



丸小 No.45A 赤
丸小 No.165 オーロラ赤
丸大 No.5 透明赤

※途中で糸が足りなくなったら玉留めをし、新しい糸で始めます。

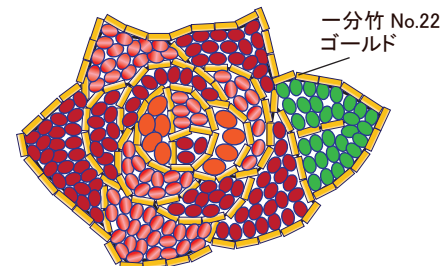
④裏面の糸を切らないように注意しながら外側のビーズの 1.5mm~2mm 程度外側のフェルトを切る。



⑤外側部分に一分竹 22 ゴールドを使い連続刺しで1周する。

POINT②

POINT③



一分竹 No.22
ゴールド

⑥合皮裏に刺繍したものをのせ、なぞって合皮を切る。ブローチピンを合皮表に縫い付け、接着剤で貼り合わせる。

POINT⑤



モチーフのカット



トホビーズ株式会社

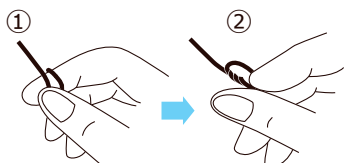
<http://www.toho-beads.co.jp/>

この作品・説明書を無断で複製、複写することを固く禁じます。

糸端処理のポイント

POINT①

玉結びの仕方



糸端を2本まとめて持ち、人差し指に1回巻く。

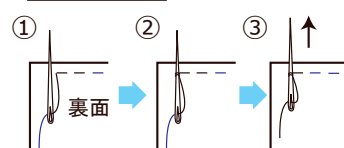
親指と人差し指をずらし、糸を擦り合わせる。擦り合わせたところを中指と親指で押さえ、糸を強く引き、かたく結ぶ。



刺し始め

POINT④

玉留めの仕方



糸の出ている根本に針をあて親指と人差し指でフェルトをはさむように押さえる。

針先に2回くらい糸を巻く。

親指で押さえ針を抜く。糸端を少し、残してハサミで切る。



刺し終わり

縫い方のポイント

POINT②

1 粒刺し



フェルトから針を出し、ビーズを1粒通す。1粒の幅に合わせて針を通す。

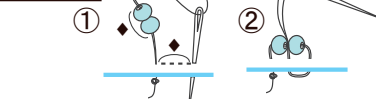
1 粒分進んだ位置から針を出し、ビーズを1粒通す。1 粒の幅に合わせて針を通す。



1 粒刺し

POINT③

連続刺し



フェルトから針を出し、ビーズを2粒通す。2 粒の幅に合わせて針を通す。

1 粒目と2 粒目の間の位置に針を出す。



連続刺し

2 粒目だけに針を通す。

さらに2 粒通す。①~③をくり返す。

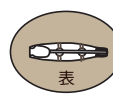
金具の付け方のポイント

POINT⑤

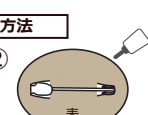
合皮に糸で縫い付ける方法



ブローチ金具を合皮裏面に置き★の角に印を書いて、赤線部分に切り込みを2カ所入れる。



ブローチ金具の穴を利用し糸で合皮に縫い付ける。



針を外して、合皮裏面から金具の両端を表面に覗かせ、裏面と金具を貼り付ける。

- 1 -

- 3 -